

2025年4月25日

株式会社 千葉銀行

医療法人社団晃正会向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、医療法人社団晃正会(代表取締役 服部 努、本社:千葉県八街市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の医療法人社団晃正会は、医療・介護事業を展開するミツケルグループ^{※1}の医療部門を担っており、八街市にて「湯沢クリニック」を運営しています。専門性の高い医師や医療スタッフによる迅速な検査と診断、治療を強みに、内科・外科・小児科・リハビリテーション科の幅広い診療を実施しています。今後は心臓血管外科を新たに設置し、医療サービスの更なる拡充を進める予定です。医療法人社団晃正会は、「医療で地域貢献に励んでいく」という理念のもと、幅広い医療サービスの提供を通じて、地域社会における人々の健康で心豊かな生活の実現に貢献しています。環境面では、自家消費型の太陽光発電設備の導入に取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	医療法人社団晃正会	資金用途	運転資金
契約締結月	2025年3月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※2}について】

設定内容	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
二酸化炭素排出量(t-CO2)	19.153	18.607	18.060	17.513
(参考)2023年度比削減率 ^{※3}	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 晃正会をはじめ、(株)ミツケル(財經コンシェルジュ事業)、医療法人社団ALTRY(医療クリニック運営)、(株)ALTWELL(リハビリデイサービス運営)、ALTRYテクノロジーズ(株)(医療ITサービス事業)などからなる企業グループ。

※2 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※3 2023年度(2023年7月~2024年6月)の二酸化炭素排出量20.247(t-CO2)

以上